

平成 18 年度

長崎県総合水産試験場事業報告

平成 19 年 9 月



長崎県総合水産試験場

目 次

1. 総合水産試験場概要

① 沿革	1
② 業務内容・分掌事務	1
③ 組織	2
④ 職員の配置・異動	2
⑤ 施設概要	4
⑥ 場内配置図	4
⑦ 備品一覧（主要設備・主要機器）	5
⑧ 決算（歳入・歳出）	6
⑨ 技術指導（研修会等開催一覧）	7
⑩ 職員技術研修	10

2. 研究業務の内容

企画開発推進室

「開かれた総合水試」高度情報化事業	13
-------------------	----

漁業資源部

1. 資源評価調査（海洋資源科）	17
2. 資源管理に必要な情報提供事業（海洋資源科）	20
3. 地域型資源管理予測技術開発試験（海洋資源科）	24
4. 日本周辺高度回遊性魚類資源調査委託事業（海洋資源科）	28
5. 有明海漁場モニタリング調査（海洋資源科）	30
6. 緊急有明海漁場環境維持対策事業（海洋資源科）	34
7. 沿岸漁業開発調査（海洋資源科）	36
8. ながさき型新水産業創出事業（海洋資源科）	41
9. アマダイ資源回復計画作成推進事業（海洋資源科）	44
10. 生月北沖人工海底山脈漁場調査（海洋資源科）	46
11. 大型クラゲ出現状況調査及び情報提供事業（海洋資源科）	48
12. 磯根生産性向上技術開発事業（栽培漁業科）	50
13. 沿岸性高級魚類栽培技術展開事業（栽培漁業科）	54
14. 有明海資源回復共同放流推進事業（ガザミ）（栽培漁業科）	59
15. 最適放流手法を用いた東シナ海トラフグ資源への添加技術の高度化（栽培漁業科）	61
16. 資源を育む長崎の海づくり事業（トラフグ）（栽培漁業科）	64

種苗量産技術開発センター

1. 第2期魚介類種苗量産技術開発研究事業（魚類）（魚類科）	67
2. 新魚種種苗生産技術開発研究（魚類科）	78
3. 第2期魚介類種苗量産技術開発研究事業（介類）（介藻類科）	81
4. 有明海特産種二枚貝類の種苗生産技術開発事業（介藻類科）	85
5. 高水温対応型海藻増養殖技術開発研究事業（介藻類科）	89
6. 生物多様性に配慮したアマモ場造成技術開発研究（介藻類科）	98
7. 持続的真珠養殖生産確保緊急対策試験（介藻類科）	99
8. ながさき型新水産業創出事業（諫早湾アサリの耐夏試験）（介藻類科）	105
9. 諫早湾貝類資源回復技術開発事業（介藻類科）	110
10. 生態系保全型増養殖システム確立のための種苗生産・放流技術の開発事業（介藻類科） (暖流系アワビ類の遺伝的、形態的および生態的差異の特定と類縁関係の解明)	114
11. 先端技術を活用した農林水産研究高度化事業（介藻類科） (大型二枚貝タイラギの環境浄化型養殖技術の開発)	116

水産加工開発指導センター

1. 水產物流通加工技術高度化支援事業（加工科）	119
2. 低・未利用水産資源利用技術開発事業（加工科）	121
3. 水産加工ながさきブランド強化総合対策事業（加工科）	127
4. 発酵技術を利用した水産加工新製品開発事業（加工科）	130

環境養殖技術開発センター

1. 有害赤潮動向調査事業（漁場環境科）	135
2. 赤潮プランクトン等監視調査事業（漁場環境科）	140
3. 内湾漁場環境評価・改善手法開発事業（漁場環境科）	143
4. 養殖漁場環境改善技術開発事業（漁場環境科、養殖技術科）	150
5. 新魚種養殖技術開発試験（養殖技術科）	158
6. 魚介類健康管理技術開発（養殖技術科）	164
7. 養殖衛生管理体制整備事業（養殖技術科）	167
8. 安全・安心養殖魚づくり推進事業（養殖技術科）	173
9. マイクロアレイを使った魚介類疾病の迅速同定・診断、防除技術の開発（養殖技術科）	174

新技術開発共同研究促進事業

1. 長崎県近海における流況解析（海洋資源科）	178
2. タチウオの資源生物学的特性に関する研究（海洋資源科）	180
3. 長崎県沿岸域における大型褐藻類の種構成に関する研究（介藻類科）	182
4. スルメイカ筋肉に適した低温保管条件の解明（加工科）	185
5. アコヤガイ残滓からの有用成分の抽出（加工科）	186

6.	養殖ブリの品質向上技術開発試験（加工科）	191
7.	干潟域の貧酸素化解消試験（漁場環境科）	195
8.	細菌性疾病に対する免疫機構の基礎研究（養殖技術科）	196
9.	マハタウイルス性神経壊死症（VNN）の防除対策（養殖技術科）	198
10.	トラフグのヤセ病防除対策（養殖技術科）	199
11.	トラフグ口白病防除対策（養殖技術科）	200
12.	環境負荷低減飼料開発に関する研究（養殖技術科）	201
13.	アサリ呼吸生理に関する研究（養殖技術科）	204

付 表 等

1.	高水温対応型海藻増養殖技術開発研究事業資料	207
2.	平成18年度有害赤潮動向調査事業調査結果（薄香湾・有明海）	210
3.	新長崎漁港観測記録（平成18年4月～平成19年3月）	214
4.	底質改良剤散布効果調査資料	226

1. 総合水産試験場概要

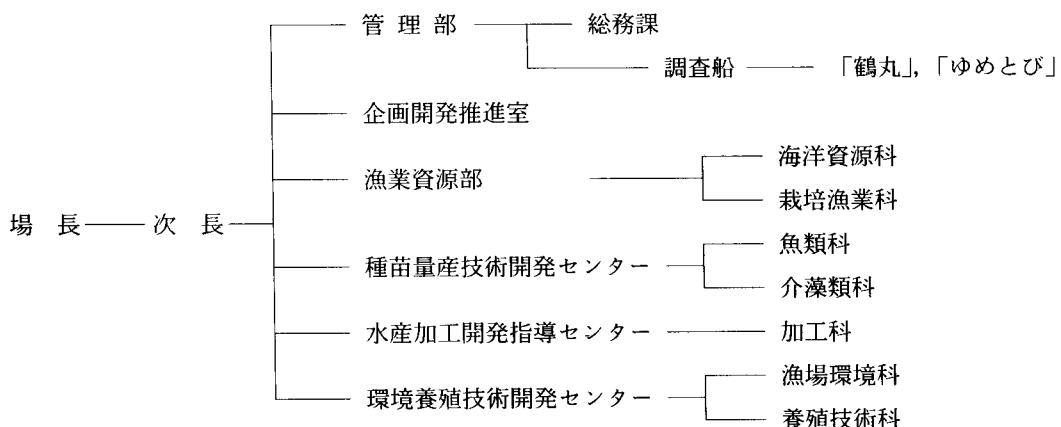
① 沿革

- 明治33年 西彼杵郡深堀村に長崎県水産試験場を創設
昭和34年 長崎市丸尾町に庁舎新設移転
昭和36年 長崎市松ヶ枝町に庁舎新築移転
昭和46年 西彼杵郡野母崎町に増養殖研究所創設
昭和53年 島原市新田町に島原分場新設移転
昭和55年 西彼杵郡野母崎町に魚病指導総合センターを創設
平成9年 長崎市多以良町に3施設を移転統合し長崎県総合水産試験場を開設
平成15年 政策調整局科学技術振興課の所管となる
平成18年 科学技術振興局科学技術振興課に組織替え

② 業務内容・分掌事務

管理部	総務課	総合水産試験場の運営・維持管理 調査船の維持管理
企画開発推進室		新技術開発共同研究促進事業 「開かれた総合水試」高度情報化事業
漁業資源部	海洋資源科	資源評価調査事業 資源管理に必要な情報提供事業 有明海漁場モリタリング調査事業 沿岸漁業開発調査事業
	栽培漁業科	沿岸性高級魚類栽培技術展開事業 磯根生産性向上技術開発事業
種苗量産技術開発センター	魚類科	第2期魚介類種苗量産技術開発研究事業 新魚種種苗生産技術開発研究事業
	介藻類科	有明海特産二枚貝類の種苗生産技術開発事業 高温水対応型海藻養殖技術開発研究事業 諫早湾貝類資源回復技術開発研究事業
水産加工開発指導センター	加工科	発酵技術利用水産加工製品開発事業 低・未利用水産資源利用技術開発事業 水産流通加工技術高度化支援事業
環境養殖技術開発センター	漁場環境科	内湾漁場環境評価・改善手法開発事業 有害赤潮動向調査事業 養殖漁場環境改善技術開発事業
	養殖技術科	養殖衛生管理体制整備事業 魚介類健康管理技術開発事業 新魚種養殖技術開発試験
管理部	鶴丸	調査船「鶴丸」の運行、維持管理等に関するこ
	ゆめとび	調査船「ゆめとび」の運行、維持管理等に関するこ

③ 組 織



④ 職員の配置・異動

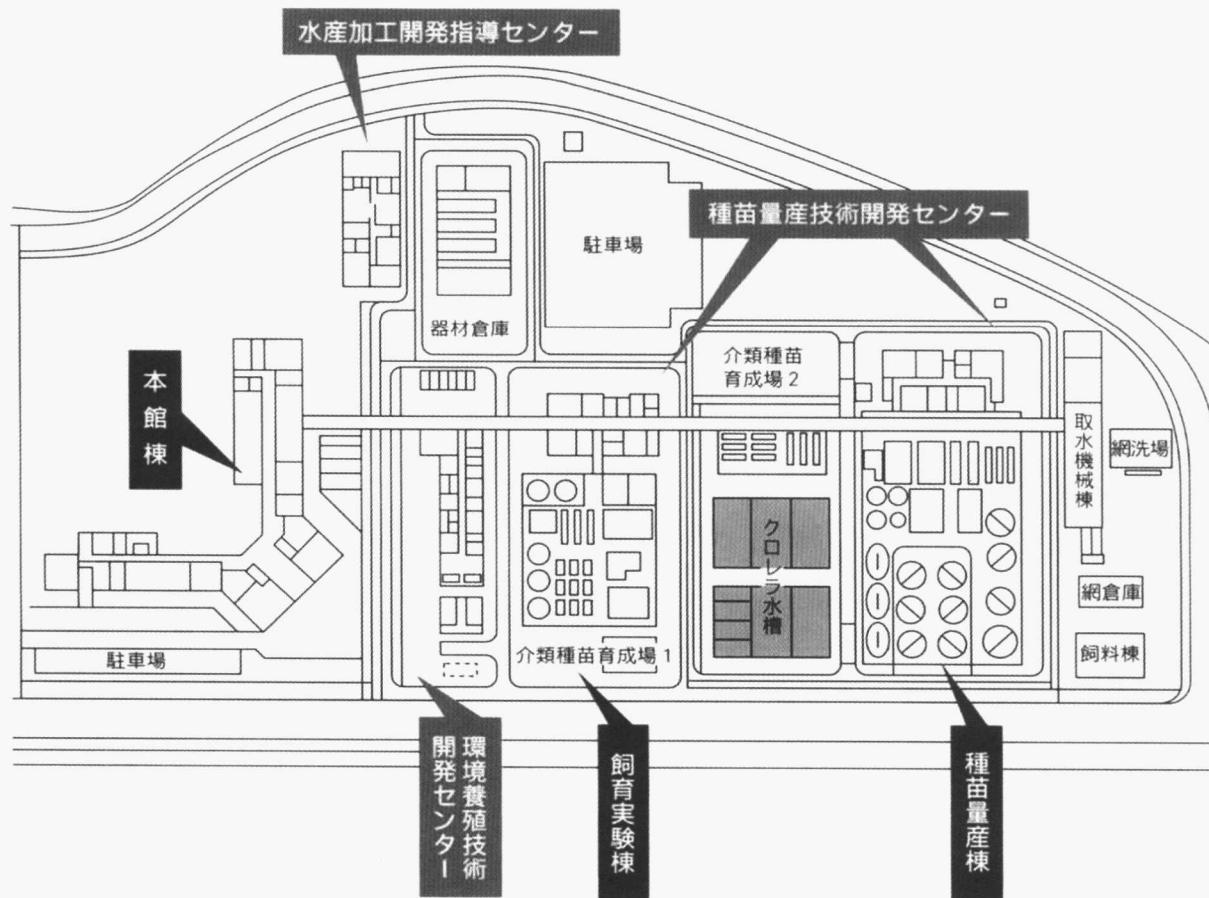
総合水産試験場	現 職		前 職
	場長 次長	濱口 博彦 池田 義弘	資源管理課長 種苗量産技術開発センター
【管理部】	管理部長	片山 宏	
【総務部】	総務課長 係長 主査 主事 主事 技師 技師 技師 技師	片山 宏（兼務） 迫野富美子 入口 昭彦 西 晴喜 松尾 麻美 宮本 昭和 木村 光秀 太田 伸悟 山口 聰子	科学技術振興課主事 こども医療福祉センター技師
【企画開発推進室】	室長	伊東 誠	
【漁業資源部】 (海洋資源科)	部長 科長 専門研究員 専門研究員 主任研究員 研究員	平川 榮一 山本 憲一 甲斐 修也 一丸 俊雄 高木 信夫 鎌田 正幸	資源管理課総括課長補佐 県央水産業普及指導センター
【栽培漁業科】	科長 専門研究員 主任研究員 主任研究員	松村 靖治 渡邊 庄一 鈴木 洋行 光永 直樹	
【種苗量産技術開発センター】 (魚類科)	所長 科長 主任研究員 主任研究員 研究員 研究員	池田 義弘（兼務） 宮木 廉夫 門村 和志 築山 陽介 濱崎 将臣 土内 隼人	[改組・廃止] (次長兼務) 五島海区漁業調整委員会事務局書記
【介藻類科】	科長 専門研究員 主任研究員 主任研究員	藤井 明彦 大橋 智志 桐山 隆哉 岩永 俊介	

現職		前職
総合水産試験場		
【水産加工開発指導センター】		
所長 (加工科)	村田 昌一	(独)水研センター中央水産研究所 利用加工部 機能評価研究室長
科長	岡本 昭	
主任研究員	桑原 浩一	
主任研究員	大迫 一史	
研究員	瀬川 慎	
主事	後藤 孝二	
【環境養殖技術開発センター】		
(漁場環境科) 所長	安元 進	
(養殖技術科)		
科長	平野 康二	
主任研究員	山砥 稔文	
主任研究員	水田 浩二	
主任研究員	坂口 昌生	
科長	高田 純司	
専門研究員	高見 生雄	
主任研究員	宮原 治郎	
主任研究員	松田 正彦	
主任研究員	横山 文彦	
【鶴丸】		
船長	川崎 好博	
機関長	尾崎 一英	
一等航海士	狭間 久美	
一等航海士	赤石 行博	
航海士	佐々木英太	
航海士	小林 正三	
航海士	尾崎 武彦	
甲板員	渡部 達也	
機関士	神田 幸保	
機関士	鈴木 大輔	
機関士	田島 明浩	
【ゆめとび】		
船長	平野喜佐義	
航海士	吉丸 洋志	
機関士	白石 年治	
転出		新所属
【総務課】		
主事	田中 勇次	出納局出納課主任主事
主事	岩崎 伸也	対馬地方局主事
【漁業資源部】		
部長 (海洋資源科)	秋永 高志	対馬地方局農林水産部長
研究員	市山 大輔	対馬水産業普及指導センター技師
【種苗量産技術開発センター】		
所長	池田 義弘	[改組・新設] 総合水産試験場 次長兼 種苗量産技術開発センター所長 割愛退職(独)水産総合研究センター 養殖研究所
研究員	山田 敏之	
退職		
場長 次長 兼 水産加工開発指導センター所長 管理部 総務課長	小坂 安廣 原 修 西島 信雄	

⑤ 施設概要

敷地	総面積	約 44,600 m ²
建物	総床面積	約 14,000 m ²
① 本館		2階 4,046 m ²
② 水産加工開発指導センター		平家 637 m ²
③ 養殖技術開発指導センター		平家 559 m ²
④ 種苗量産技術開発センター	飼育実験棟	平家 2,430 m ²
⑤ 種苗量産技術開発センター	種苗量産棟	平家 3,720 m ²
⑥ 機材倉庫		平家 844 m ²
⑦ 取水機械棟		平家 270 m ²
⑧ その他：介類種苗育成場，クロレラ水槽，網倉庫，餌料棟，浮き桟橋，海上生簀		

⑥ 場内配置図



⑦ 備品一覧（主要設備・機器）

主要設備

屋内水槽

- 飼育実験棟 : 50ton×2面, 30ton×3面, 15ton×3面, 12ton×6面
 8ton×8面, 6ton×4面, その他介類用FRP水槽
- 種苗量産棟 : 150ton×1面, 100ton×6面, 50ton×6面, 20ton×3面
 その他介類用巡流水槽, FRP水槽, アクリル水槽, 2段式水槽

屋外水槽

- 魚病実験棟水槽 : 50ton×2面
- クロレラ水槽 : 200ton×2面, 45ton×4面
- 上屋付介類種苗育成場 : 巡流水槽20ton×6面, FRP 5ton×6面

取水機械設備

- 主取水管 : 直径80cm×288cm (水深20m), 副取水管直径50cm×213m
- 取水ポンプ : 15Kw (174ton/h) × 4台
- 送水能力 : 12,000ton/day

全自動重力式急速ろ過装置

- プロワ : 5.5Kw (513ton/min) × 3台, 3.7Kw (3.31ton/min) × 4台
- 冷凍・冷凍庫・冷蔵室 : -30°C, 80m², 前室+5°C, 30m²
- 海面筏・桟橋筏 : 桟橋筏12m角×10台, 沖筏12m角×10台

その他設備

- 温水ボイラー : 130万kcal×1基, 80万kcal×1基
- ヒートポンプチラー : 加熱11.3万kcal・冷却10.1万kcal×1基
 加熱7.7万kcal・冷却6.5万kcal×1基
- オゾン殺菌浄化装置 : 処理量30ton/h×1基, 10ton/h×1基
- 紫外線殺菌装置 : 処理量221.3ton/h, 62.6ton/h, 10ton/h×1基
- 省力化システム : ワムシ高密度培養・自動給餌システム, クロレラ濃縮装置, 水質モニタリングシステム, 水槽底掃除装置, 珊瑚自動培養・給餌システム, 全自動網洗機
- 電子顕微鏡 : 透過型電子顕微鏡, 走査型電子顕微鏡 各1基
- 水産加工設備 : 食品加圧装置, 真空乾燥機, 食品用二軸押出機, 高速魚体処理機, 高圧減圧試験機, ガスクロマトグラフ質量分析計

主要機器

所管科	品名	取得年月日
漁業資源部 海洋資源科	自航式水中テレビカメラ 水中位置測定装置 人工衛星画像受信システム	H 9/1/29 H 9/1/29 H 9/3/6
水産加工開発指導センター 加工科	エクストルーダー ガスクロマトグラフ装置 酸分析装置 分光光度計 魚体処理機 食品加圧試験装置 ガスクロマトグラフ質量分析装置	H 3/3/18 H 4/1/20 H 8/3/26 H 9/1/13 H 8/3/29 H 8/3/29 H 16/8/12
環境養殖技術開発センター 漁場環境科	オートアナライザー 元素分析装置 電子顕微鏡 JSM-5310LV	H 9/1/14 H 9/2/25 H 9/3/14
養殖技術科	干渉実験装置 ウルトラミクロトーム 電子顕微鏡 JEM-1010	H 15/2/7 H 9/2/26 H 9/2/28

⑧ 決算（歳入・歳出）

(単位：円)

歳 入	一般財源	343,575,758
	国庫支出全（委託金、交付全）	7,716,000
	諸収入（受託事業収入）	29,603,334
	小計（歳出②水産試験場費の財源）	380,895,092
	生産物売払収入（水産振興課関係事業）	1,648,443
	その他（使用料、雑入）	52,228
	計	382,555,763
歳 出	①人件費（職員給与費）	521,633,145
	②水産試験場費	380,895,092
	運営費	221,812,102
	総合水産試験場本館棟維持管理費	73,422,872
	調査船維持管理費	36,974,303
	種苗量産技術開発セノター管理費	80,724,822
	水産加工開発指導セノター管理費	8,298,000
	養殖技術開発指導セノター管理費	15,178,500
	新技術開発共同研究促進事業	3,544,615
	「開かれた総合水試」高度情報化事業	3,668,990
	試験研究費	159,082,990
	資源評価調査	15,040,000
	資源管理に必要な情報提供事業	3,523,000
	地域型資源管理予測技術開発試験	2,259,500
	日本周辺高度回遊性資源調査委託	1,950,000
	有明海漁場モニタリノク調査費	3,720,750
	磯根生産性向上技術開発事業	2,878,900
	沿岸性高級魚類栽培技術展開事業	7,038,958
	沿岸漁業開発調査費	6,278,950
	第2期魚介類種苗量産技術開発研究事業	37,944,120
	新魚種種苗生産技術開発研究	12,228,000
	有明海特產種二枚貝類の種苗生産技術開発事業研究	3,941,000
	生物多様性に配慮したアマモ場造成技術開発研究	900,000
	高水温対応型海藻増養殖技術開発研究	5,302,000
	暖流系アワビ類初期生態解明技術の開発委託事業	1,000,000
	諫早湾貝類資源回復技術開発研究	5,273,829
	低・未利用水産資源利用技術開発事業	4,735,850
	水産物流通加工技術高度化支援事業	3,058,000
	発酵技術を利用した水産加工新製品開発事業	3,455,945
	有害赤潮動向調査事業	2,645,400
	赤潮プランクトン等監視調査事業	2,385,000
	養殖漁場環境改善技術開発	3,947,600
	新魚種養殖技術開発試験	4,524,000
	養殖衛生管理体制整備事業	4,610,000
	魚介類健康管理技術開発研究	4,986,000
	内湾漁場環境評価・改善手法開発事業	13,656,188
	マイクロアレイによる魚介類疾病の診断技術の開発	1,800,000
	③水産試験場費以外の令達予算	87,850,565
	一般管理費ほか（科学技術振興課、人事課、職員厚生課）	1,025,070
	連携プロジェクト研究事業ほか（科学技術振興課）	23,541,061
	漁政課関係事業	6,527,048
	資源管理課関係事業	12,263,230
	水産振興課関係事業	33,717,796
	水産基盤計画課関係事業	10,776,360
	計（①+②+③）	990,378,802

⑨ 技術指導（研修会等開催一覧）

開催日	開催場所	主 催	テ ー マ	対 象	参加者数	担当科 (人数)
H18. 4.25	水試	水試	イカ練り製品	長崎蒲鉾組合他	12	加工科 (3)
H18. 4.26	橘湾東部漁協	水試	第一回エタリノ塩辛勉強会	漁業者・水産加工業者他	20	加工科 (1)
H18. 5. 8	中野漁協	水試	アカウニの栽培漁業	採介藻業者	20	栽培漁業科(1)
H18. 5. 8-9	水試	水試	PCR 研修	漁業公社職員	1	養殖技術科(2)
H18. 5. 9	県南地域	水試	加工品開発	漁業者・水産加工業者他	8	加工科 (2)
H18. 5.10	橘湾東部漁協	水試	加工品開発	漁業者・水産加工業者他	5	加工科 (2)
H18. 5.18	安田蒲鉾店他	水試	加工品、練り製品	安田蒲鉾店他	5	加工科 (2)
H18. 5.19	諫早市小長井町	小長井町漁協 青壯年部	小長井町地先で行った調査・研究の成果について	小長井町漁協 青壯年部	25	介藻類科・漁場環境科(3)
H18. 5.19	新魚目町漁協他	水試	イカの練り製品	新魚目町漁協他	4	加工科 (2)
H18. 5.23	イメックス	水試	イカの流通	イメックス	1	加工科 (1)
H18. 5.26	上五島町漁協	水試	テングニシについて	青年部	18	介藻類科 (1)
H18. 5.27	長崎市新三重漁協	水試	アカウニの栽培漁業	採介藻業者	30	栽培漁業科(1)
H18. 5.28	諫早市	県資源管理課	KHV 対策	市町村等関係者	30	養殖技術科(2)
H18. 5.30	水試	水試	カサゴの増殖	漁業者	11	栽培漁業科(1)
H18. 6. 2	諫早土木	諫早土木	KHV 対策	諫早土木職員	20	養殖技術科(1)
H18. 6. 6	ブリックホール	水産庁	「長寿社会はみんなの願い－健康家族はお魚大好き」	漁業者・水産加工業者他	304	加工科 (1)
H18. 6. 7	対馬市豊玉	対馬水産業普及指導センター	赤潮・貝毒プランクトンについて	管内の市、漁協、養殖業者	11	漁場環境科(1)
H18. 6. 9	長崎市	漁連	トラフグの放流効果	延繩協議会	30	栽培漁業科(1)
H18. 6.12	水試	水産振興課	赤潮調査手法、同定実習	普及員新任者	3	漁場環境科(1)
H18. 6.12	郷ノ浦漁協他	水試	イカすり身、ウニ醤油について	漁業者・水産加工業者他	24	加工科 (2)
H18. 6.13	水試	鶴洋高校	養殖魚の解剖	鶴洋高校生徒	13	養殖技術科(2)
H18. 6.13	下五島地区漁業士会	水試	スルメイカのねり製品技術	下五島地区漁業士会	15	加工科 (1)
H18. 6.13	上原社長他	水試	海藻加工について	上原社長他	2	加工科 (2)
H18. 6.13-14	水試	水産振興課	魚病	普及員新任者	1	養殖技術科(2)
H18. 6.14	諫早土木	諫早土木	KHV 対策	土木職員	7	養殖技術科(1)
H18. 6.14	奈良町漁協	水試	加工開発について	奈良町漁協	2	加工科 (1)
H18. 6.15	五島漁協	水試	メダイのブランド化	五島漁協	1	加工科 (1)
H18. 6.16	平戸漁協度島支所	水試	アワビの栽培漁業	採介藻業者	20	栽培漁業科(1)
H18. 6.20	加工センター	水試	蒲鉾研修会	小長井漁協	4	加工科 (1)
H18. 6.21	加工センター	水試	蒲鉾研修会	小長井漁協	5	加工科 (1)
H18. 6.23	宮嶋竹輪	水試	イカ入り竹輪の製法	宮嶋竹輪	3	加工科 (1)
H18. 6.30	水産加工団地協同組合	水試	水産食品と食育、新商品の紹介	水産加工団地協同組合	20	加工科 (1)
H18. 7. 3	郷ノ浦漁協	水試	藻場造成とトコブシの栽培漁業	採介藻業者	17	介藻類科・栽培漁業科(2)
H18. 7. 6-7	水試	水試	PCR 研修	普及員	2	養殖技術科(2)
H18. 7. 8	小浜町	水試	エタリ塩辛	小浜町	10	加工科 (1)
H18. 7.11	スギナガ蒲鉾	水試	スルメイカのねり製品について	スギナガ蒲鉾	3	加工科 (1)
H18. 7.18	上五島漁協	水試	さかな味噌	上五島漁協他	12	加工科 (1)
H18. 7.19	上五島普及指導センター	水試	加工に関する指導	上五島管内水産加工業者	14	加工科 (1)

開催日	開催場所	主 催	テ 一 マ	対 象	参加者数	担当科(人数)
H18. 8. 2	佐世保市宇久町	宇久町漁協・漁業集落	磯焼け回復策について	宇久町漁協他	30	介藻類科 (1)
H18. 8. 4	諫早市	水試	アイゴの加工法	旭栄食品・水産基盤計画課	10	加工科 (1)
H18. 8.19	長崎市	生涯学習課	魚食と健康	一般	70	加工科 (2)
H18. 8.21	平戸市	水試	かまぼこ研修	加工業者	20	加工科 (2)
H18. 8.24~25	上五島	水試	アイゴの加工法	組合員及び婦人部	11	加工科 (1)
H18. 8.31	勝本町漁協	水試	イカ蒲鉾について	勝本町漁協他	10	加工科 (1)
H18. 9. 1	壱岐地方局	水試	イカ蒲鉾について	壱岐地区水産加工業者他	32	加工科 (1)
H18. 9. 5	長崎県真珠組合	持続的真珠養殖生産確保緊急対策協議会	母貝・ピース貝種苗生産用親貝選抜方法	長崎県・対馬真珠組合等	16	介藻類科 (1)
H18. 9.12	水試	水試	ワクチン接種	養殖業者	1	養殖技術科(1)
H18. 9.12~13	水試	長崎県アワビ種苗生産技術研究会	アワビ種苗生産および栽培漁業に関する講演および事例紹介(講演1題、事例)	アワビ種苗生産施設および指導機関	32	介藻類科・栽培漁業科(4)
H18. 9.28	水試	水試	クルマエビ・ガザミの栽培漁業	行橋市栽培推進協議会	15	栽培漁業科(1)
H18. 9.29	長崎市戸石	県央水産業普及指導センター	赤潮プランクトンについて	漁協職員	4	漁場環境科(1)
H18.10.11	橘湾東部漁協	水試	カタクチイワシ流通	橘湾東部漁協	5	加工科 (1)
H18.10.13	(財)豊玉町振興公社	水試	イカ蒲鉾について	(財)豊玉町振興公社	7	加工科 (1)
H18.10.16~19	長崎県真珠組合	水試	アコヤ貝種苗生産用親貝の選抜方法	組合職員	2	介藻類科 (1)
H18.10.27	佐世保市	水産振興課	イワガキの養殖	カキ養殖業者	24	介藻類科 (1)
H18.10.30~31	対馬真珠組合	水試	アコヤ貝種苗生産用親貝の選抜方法	組合職員	2	介藻類科 (1)
H18.11. 1	五島市勤労福祉会館	水試	アオリイカの研修会	五島市漁協他	88	加工科 (1)
H18.11. 1~2	長崎県(水試)	水試	平成18年度マハタ人工種苗の養殖適性試験検討会	漁業者、水産業普及指導センター、漁連、大学、長崎県産業振興財團、科学技術振興課、水産振興課、水試	35	魚類科 (11)
H18.11. 3	福井県立大学小浜校舎	水試	地域漁業発表会	漁協関係他	40	加工科 (1)
H18.11. 6	静岡県御前崎市	水試	磯焼け対策シンポジウム	漁協関係他	100	加工科 (1)
H18.11. 8	水試	水試	栽培漁業について	佐世保北中学校	40	栽培漁業科(1)
H18.11.10	鹿児島県大島郡	水研センター	第16回クロマグロ養成技術交流会	水産庁、水研センター、大学、企業等	46	魚類科 (3)
H18.11.14	上五島漁協青年部	水試	魚醤油指導	上五島漁協青年部	5	加工科 (1)
H18.11.15	五島醤油	水試	魚醤油指導	五島醤油	5	加工科 (1)
H18.11.15	(株)ダイケー	水試	イカの流通	(株)ダイケー	3	加工科 (2)
H18.11.15	奈留町漁協	水試	磯焼けについて	漁業者など	40	介藻類科 (1)
H18.11.16	水試	水試	九州・山口場長会「加工分会」	九州・山口加工科	16	加工科 (4)
H18.11.20	(株)ヤマジョウ	水試	エタリの塩辛	(株)ヤマジョウ	2	加工科 (1)
H18.11.22	長崎市	長崎県定置漁業協会	大型クラゲについて	漁業者	67	海洋資源科(4)
H18.11.22	市町村会館	長崎県漁場整備開発協会	藻場の変化について	藻場礁関連業者など	40	介藻類科 (1)
H18.11.22	和歌山県白浜町	水研センター	クエ・マハタ種苗生産技術交流会	水産庁、水研センター、大学、県水試等	19	魚類科 (2)
H18.11.30	(有)中山水産	水試	ガンがゼの煎餅	(有)中山水産他	7	加工科 (1)
H18.12. 1	安田蒲鉾	水試	イカ蒲鉾について	安田蒲鉾	3	加工科 (1)
H18.12. 5	水試	水試	アワビ・ウニの増殖	壱岐東部漁協	35	栽培漁業科(1)

開催日	開催場所	主 催	テ 一 マ	対 象	参加者数	担当科 (人数)
H18.12. 5	長崎県(水試)	水試	種苗生産技術研究会	県内種苗生産業者	20	魚類科 (7)
H18.12. 5	長崎県真珠養殖漁業協同組合	長崎県真珠養殖漁業協同組合	アコヤ貝親貝およびピース貝の選抜方法	組合員	40	介藻類科 (1)
H18.12. 6	水試	水試	カサゴの増殖	館浦漁協	40	栽培漁業科(1)
H18.12. 9	小長井漁協	水試	加工指導	小長井漁協	10	加工科 (1)
H18.12.11-12	広島県呉市	水試	第5回オニオコゼ研究会	県水試、水研センター、栽培センター等	32	魚類科 (2)
H18.12.20	山下造船	水試	イカ墨ろ過装置	山下造船	1	加工科 (1)
H18.12.25	水試	水試	養殖ブリの肉食向上	公設関係	14	加工科 (1)
H19. 1.12	東京海洋大学	東京海洋大学	磯焼けシンポジウム	公設関係	200	加工科 (1)
H19. 1.17	島原コンブところてん	水試	ところてんの利用法	島原コンブところてん	10	加工科 (1)
H19. 1.18	旭栄食品	水試	アイゴの加工法	旭栄食品	10	加工科 (1)
H19. 1.25	セントヒル長崎	(社)県漁業漁場協会	トラフグの放流技術と栽培漁業の現状と展望	(社)県漁業漁場協会会員	105	栽培漁業科(1)
H19. 1.26	漁業公社	漁業公社	漁場環境、貝類種苗生産について	漁業公社職員	50	漁場環境科・介藻類科 (2)
H19. 1.29	はたした	水試	加工巡回指導	はたした他	3	加工科 (1)
H19. 1.30	安田蒲鉾	水試	加工巡回指導	安田蒲鉾他	6	加工科 (1)
H19. 1.30	新上五島町	水試	磯焼け対策、重要資源、加工について	漁業者、加工業者等	42	介藻、資源、加工、企画 (7)
H19. 1.31	新魚目町漁協	水試	イカのボイル蒲鉾	新魚目町漁協	5	加工科 (1)
H19. 2. 2	平戸市	県北振興局	ヒラメの生理生態について	刺網漁業者	1	魚類科 (1)
H19. 2. 6	(株)ヤマジョウ	水試	エタリの塩辛	(株)ヤマジョウ	2	加工科 (1)
H19. 2. 6	平戸市	水試	エチゼンクラゲ、栽培漁業、マハタ養殖等	漁業者等	36	資源、栽培、魚類、養殖、企画 (7)
H19. 2. 7	長崎県漁業公社	長崎県漁業公社	最新の疾病対策(白点病、低温ビブリオ病)	公社職員	28	養殖技術科(1)
H19. 2. 7	佐世保市	水試	栽培漁業、マハタ養殖、カキ衛生管理等	漁業者等	13	栽培、養殖、加工、環境、介藻、企画(8)
H19. 2. 8-9	水試	水試	県内魚類防疫協議会	県内魚病担当者	15	養殖技術科(5)
H19. 2.10	活水女子大学	日本調理師学会	醸酵食品としてのエタリの塩辛	日本調理師学会	34	加工科 (1)
H19. 2.13	橋湾東部漁協	水試	エタリ塩辛研究会	エタリ塩辛研究会会員	21	加工科 (2)
H19. 2.13	山口県漁協下松支店	山口県水産研究所センター	トラフグ用の水産用医薬品OTCの開発について	組合員、組合職員、山口県水産研究センター	24	養殖技術科(1)
H19. 2.15	水試 会議室	水試	水産加工担当者会議	普及センター	16	加工科 (6)
H19. 2.19	志々伎漁協	水試	ヒラメの一次加工ニツイテ	志々伎漁協	1	加工科 (1)
H19. 2.21	西海大崎漁協婦人部	水試	魚醤油	西海大崎漁協婦人部	1	加工科 (1)
H19. 2.22	研修室	水試	加工センター最近の話題	漁業者、加工業者等	50	加工科 (6)
H19. 2.23	諫早市	長崎県食品衛生協会	ふぐ処理者講習会	ふぐ取り扱い者	50	魚類科 (1)
H19. 2.28	五島漁協三井楽支所	五島地区漁業士会	陸上活魚水槽での魚病対策	組合員、組合職員	23	養殖技術科(1)
H19. 3. 6	水試	水試	ビバギナタイ計数方法の研修	愛媛水試	1	養殖技術科(1)
H19. 3. 7	対馬市豊玉	水試	ヨコワ漁況、栽培、イワガキ養殖、赤潮対策等	漁業者等	30	資源、栽培、介藻、環境、企画 (8)
H19. 3.26	豊玉町振興公社	水試	イカ蒲鉾に関する技術指導	豊玉町振興公社他	5	加工科 (1)
H19. 3.27	厳原町漁協	水試	アイゴの冷凍すり身化に関する技術指導	厳原町漁協他	6	加工科 (1)

⑩ 職員技術研修

開催日	開催場所	主 催	テ ー マ	対 象	参加者数	担当科(人数)
H18. 5.18	長崎大学	水試	イカの高品質輸送技術開発	長崎大学・シーポルト大学・長崎魚市	6	加工科 (1)
H18. 5.22	長崎市	消費安全局	ポジティプリスト制度説明会	養殖担当者	40	養殖技術科(4)
H18. 5.24-25	長崎市	(独)西海区水研	西海区ブロック魚介類研究会	水研・県研究者	30	介藻類科・栽培漁業科(6)
H18. 5.26	熊本市	アサリ資源全国会議	アサリ資源	大学・漁連等アサリ関係者	30	漁場環境科(4)
H18. 5.26	諫早市	県資源管理課	KHV 対策	関係者	30	養殖技術科(2)
H18. 6. 2	諫早市	県資源管理課	KHV 対策	関係者	32	養殖技術科(1)
H18. 6.12	長崎市	県農産園芸課	農薬の安全性	委員	30	養殖技術科(1)
H18. 6.22	東京都	養魚飼料油脂研究会	配合飼料	大学・企業等関係者	40	養殖技術科(1)
H18. 7. 1	佐世保市	県資源管理課	KHV 対策	関係者	20	養殖技術科(1)
H18. 7. 3	県庁	県水産振興課	KHV 対策	関係者	12	養殖技術科(3)
H18. 7.11	三重県伊勢市	養殖研	第2回K HV・P C R検査技術講習会	各県魚病担当者	25	養殖技術科(1)
H18. 7.11	東京	消費安全局	H18治療効果評価委員会委員会	関係県魚病担当者	20	養殖技術科(1)
H18. 7.27	三重県	(独)養殖研究所	VNN 診断技術研修	県・研究者	5	魚類科 (1)
H18. 8. 2-3	東京都	日本組織細胞化学会	組織細胞化学講習会	大学・検査機関関係者・県関係者	300	介藻類科・魚類科 (2)
H18. 8.11	新潟市	(独)日本海区水産研究所	イカ類資源研究会議	大学・水研・県等研究者	60	海洋資源科(1)
H18. 8.27	養殖研	水研	VNN 診断技術研修	県水試、栽培センター	5	魚類科 (1)
H18. 9.14-15	長崎市	魚病学会	魚病学会	魚病研究者	100	養殖技術科(3)
H18.10. 4	長崎市筑後町	西海区水産研究所	九州沿岸に分布する有害渦鞭毛藻コクロディニウムについて	管内の水試	20	漁場環境科(4)
H18.10.14-15	宮崎	水産学会	長崎県のマハタ養殖宜続について	学会員	50	養殖技術科(1)
H18.10.19-20	神戸市	幹事県	瀬戸内四国ブロック魚病検討会	魚病担当者	30	養殖技術科(1)
H18.10.20	福岡市	九州大学	長崎県の赤潮と環境の現状	管内の水試	15	漁場環境科(2)
H18.10.20-21	東京	農林水産省	全国養殖衛生管理推進会議	魚病担当者	98	養殖技術科(1)
H18.10.26-27	山口市	幹事県	九州ブロック魚病分科会	魚病担当者	30	養殖技術科(2)
H18.10.31	厚生年金会館	科学技術振興課	研究機関成果発表		100	課題担当者(9)

開催日	開催場所	主 催	テ ー マ	対 象	参加者数	担当科(人数)
H18.10.31	広島	広島大学	魚類のウイルス国際シンポ	魚病研究者	100	養殖技術科(3)
H18.11. 1	長崎市	県産業振興財団	マハタ養殖検討会	マハタ養殖関係者	40	養殖技術科(3)
H18.11. 1-2	東京	資源保護協会	ノカルディア症治療薬会議	ノカルディア症治療薬関係者	30	養殖技術科(1)
H18.11. 2	東京都	MF21	海域総合開発研究会(LEDほか)	漁業者・県・企業・国等関係者	30	海洋資源科(1)
H18.11. 9-13	鹿児島県奄美	クロマグロ養成技術交流会	クロマグロ養成技術交流会	マハタ養殖関係者	100	養殖技術科(3)
H18.11.16	横浜市	遠洋水産研究所	平成18年度水産総合研究センター水産業研究開発推進会議 遠洋漁業関係専門特別部会	県・大学・国等関係者	43	海洋資源科(1)
H18.11.28 -12. 8	東京	資源保護協会	魚類防疫土研修	各県魚病担当者	27	養殖技術科(1)
H18.11.29	東京都	水産庁	発光LED普及協議会	漁業者・県・企業・国等関係者	94	海洋資源科(1)
H18.11.30	広島市	瀬戸内水研	トラフグ添加技術の高度化	瀬戸内ブロック関係機関	48	栽培漁業科(1)
H18.12. 6	東大海洋研	東大海洋研	トラフグの放流効果と栽培漁業	大学・水研関係者・各県水試関係者	110	栽培漁業科(1)
H18.12. 7-8	伊勢市	養殖研	魚病症例研究会	魚病研究者	68	養殖技術科(1)
H18.12.21-22	大阪府	大阪府公衆衛生研究所	麻痺性貝毒の簡易測定法研修会	貝類生産県の貝毒担当者	9	漁場環境科(1)
H19. 1.15	長崎市	西海区水産研究所	貧酸素水塊ワークショップ	大学、水試等	50	海洋資源科・漁場環境科(3)
H19. 1.17	東京	資源保護協会	養殖衛生管理技術者等育成研修「特別コース」	各県魚病担当者	30	養殖技術科(1)
H19. 1.18-19	東京	資源保護協会	養殖衛生管理技術開発研究評価検討会(研究成果報告会)	各県魚病担当者	40	養殖技術科(1)
H19. 1.22-23	東京都	水研センター	栽培漁業中央技術研修会	県水試、栽培センター等	30	魚類科(1)
H19. 1.22-23	東京	農林水産技術会議	マイクロアレイ研究推進評価会議	マイクロアレイ関係者	30	養殖技術科(1)
H19. 1.31	大村市	県産業振興財団	陸上養殖システム 検討会	工技、陸上養殖業者等	8	養殖技術科(3)
H19. 2.15-16	高知県高知市	幹事県	南中九州・西四国水族防疫会議	各県魚病担当者、大学	20	養殖技術科(2)
H19. 2.21-22	横浜	(独)中央水研	資源管理研修会	国・県関係者	58	海洋資源科(1)
H19. 2.28	大村市	県産業振興財団	陸上養殖システム 検討会	工技、陸上養殖業者等	8	養殖技術科(2)
H19. 3. 2	長崎市	県かん水	養殖魚品評会	委員等	12	養殖技術科(1)
H19. 3. 7	東京	MF21	海域総合開発研究会(LED)	全漁連・企業・県・国等関係者	25	海洋資源科(2)
H19. 3. 9	東京	魚類防疫士協議会	魚類防疫士連絡協議会総会	魚類防疫士	30	養殖技術科(1)
H19. 3. 9	東京	資源保護協会	全国養殖衛生管理推進会議	各県養殖担当者	80	養殖技術科(1)

2. 研究業務の内容

企画開発推進室

「開かれた総合水試」高度情報化事業

事務局：企画開発推進室

コンピュータシステムを利用して、人工衛星情報、漁獲情報、魚病情報等の水産研究にとって有用な各種の情報を収集するとともに、「開かれた水産試験場」として、蓄積された情報をもとに各種情報の発信に努めた。

また平成18年度も、昨年度に引き続き、漁業者と直接意見を交換し、現場のニーズに添った研究を行うことを目的に、移動水試（出前水試）等を開催した。

1) 試験研究情報の収集

(1) 人工衛星情報処理システム

人工衛星ノア12号、14号、15号より、九州近海の水温画像データを受信した。得られた情報は解析を行い、そのうちの一部のデータについてはホームページに掲載し情報提供を行った。

平成18年度情報収集回数：延べ 222回

(2) 魚病情報データベース

県下各地の魚病発生情報を収集し、データベースへの登録を211件実施した。

魚病データベース累積件数 合計 3,062件

(3) 海況データベース

県下各海域の海況情報を収集し、データベースへの登録を18,344件実施した。

海況データベース登録件数 合計 227,019件

2) 試験研究情報の発信

(1) インターネットによる情報発信

インターネット上にホームページを開設し、以下の情報の提供を実施した。

（ホームページの主な内容）

○総合水産試験場の施設の紹介

○漁海況情報

○人工衛星画像

○最新の試験研究話題のコーナー

○マリンラボニュース

○トピックス

○インターネットマムパーク 等

平成18年度来訪者アクセス回数 延べ 19,030人

(2) 音声・FAX情報サービス

音声・FAX情報サービスの運用を行い、以下の情報の発信を行った。

○漁海況情報

○定線観測情報

○赤潮情報

システムによる情報発信件数 計 3,795件

(3) 情報誌の発行

平成19年2月に「最近の主な成果」を発行し、移動総合水産試験場等で配付した。

* 情報収集・発信実績は、表1のとおり。

3) 移動総合水産試験場の開催

漁業者と直接意見を交換し、現場のニーズに添った研究を行うことを目的に移動総合水産試験場を開催しており、平成17年度からは、より専門的に細かく現場のニーズを把握するため、地区や部会等の要望に応じて開催することとし、県内5地区で移動総合水産試験場「出前水試」を開催した。

○五島市奈留町：平成18年11月15日

参加者数：25名

○新上五島町：平成19年1月30日

参加者数：42名

○平戸市田平町：平成19年2月6日

参加者数：36名

○佐世保市相浦町：平成19年2月7日

参加者数：13名

○対馬市美津島町：平成19年3月7日

参加者数：30名

合計 146名

各会場とも活発な質疑が交わされ、また研究課題に